

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201778
事業所名	グループホーム 田苑そよ風

#### 【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	「コロナ蔓延防止の重点措置」が発出されている間も、できる限りの地域交流に努めている。 ボランティアとして、元利用者のお孫さんがエレクトーンの演奏に来訪し、利用者を楽しませている。 先方の都合によって中止となつたことはあったが、移動美容室も継続して利用している。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	市の方針に沿い、年間6回の運営推進会議はすべて書面開催となっている。ホームの活動状況、利用者の現況、ヒヤリハット・事故報告等を議事録にまとめ、会議メンバーや家族に送付している。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議が書面開催となり、市の担当者や地域包括支援センターの職員とは、電話やFax、メールでのやり取りとなっている。 市のコロナ対策として、職員が月に2回のPCR検査(スクリーニング)を継続して受けている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	「緊急事態宣言」や「蔓延防止の重点措置」が発出されている期間は、母体の特別養護老人ホームと統一した対応をとり、家族面会を中止していた。 しかし、家族に会えないことから不穏の状態になつてしまつて利用者に関しては、例外的に面会を認めている。 家族の希望もあり、家族への連絡は電話からメールに切り替わりつつある。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		—
総合評価		○

### 〔備考欄〕

車の走行に沿い、年間6回の運営推進会議はすべて書面開催となっている

#### 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
  - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
  - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
  - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

## 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

### 【過去の軽減要件確認状況】